



しらなみ

「自ら気づき、考え、実践する児童生徒の育成」

自分たちの力で

授業改善

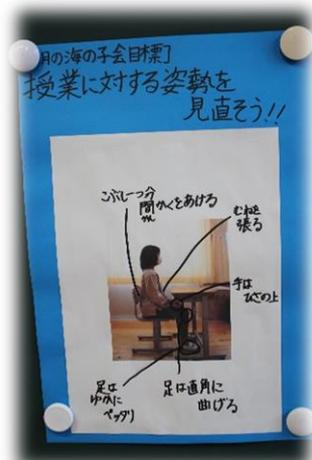
本校には「海の子会」という児童生徒会活動があります。児童生徒会活動とは、学校における児童生徒の生活の改善と向上を図るものであり、これまでも継続して取り組んできました。

そのような中、今年の「海の子会」は大きな変化が見られます。内容が充実し、活動自体が成長しているように思います。

2月に取り組もうと児童生徒が決めた内容は、「授業に対する姿勢を見直そう」です。

自分たちの課題を見つめなおし、改善するための方法を考え、具体的な取組を決定し、振り返りながら実践する。予測困難な時代を迎える児童生徒にとって、「自分たちの力で改善する」という、まさに必要な力であるように思います。

本校に赴任して2年になろうとしています。児童生徒の成長を実感するこの頃です。これからも「自分たちの力で」成長する姿を見ることを楽しみにしています。



1月25日(水)に、中学校2年生理科の研究授業を行いました。その様子を、西海市教育委員会〇〇〇〇先生に参観していただきました。



その後の授業研究会では、タブレットを使用しながら意見を出し合ったり、〇〇先生からリモートで御指導をいただいたりしました。



また、2月13日(月)は、荒天のため交流学习が中止となりましたが、オンラインで大崎中、江島中とつながり、数学の授業を通して交流することができました。

GIGAスクール構想(一人一台端末の整備)が進められて2年になろうとしています。本校教職員の努力や工夫により、学びの形も大きく変化しています。児童生徒や本校の実態に合わせて、より良く進歩しています。

学校現場には「教師は授業で勝負!」という言葉があります。まさにその通りです。今後も努力と工夫を重ねながら、授業改善に取り組んでまいります。

※ 学校評価や、「波濤」作成への御協力ありがとうございました。

入賞おめでとう!



令和4年度「は・あ・と・ふ・る」運動啓発作品コンクールにおいて、〇〇さん(小3)が、「と」部門：小学生中学年の部で最優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。

<受賞標語>

たすけ合う 心があれば みんな幸せ